



# ふたば

No.7

令和6年10月31日  
清新ふたば小学校  
学校長 三柴 祐子

## 地域に支えられて子どもたちが成長しています

ようやく、「防災倉庫」「災害時用マンホールトイレ」「AED・消火器」の設置工事が終わります。工事は、災害発生時に本校に避難所を開設できるように、区の施策の一つとして行われました。通常であればレンガごと壊して穴を掘り、工事をするほうが簡単で早く済んだのですが、時間をかけて工事をしたことにより、本校の特長である校門のレンガの道も復旧しています。工事をする方々が正門からの道の雰囲気や土壌を極力壊さないように、レンガを一つ一つ丁寧に取り外したうえで「災害時用マンホールトイレ」を設置し、工事後に再度レンガを元に戻すという努力をしてくださいました。そのお陰で、災害時の機能はありながらも、見た目も素晴らしい仕上がりとなりました。工事が終了したら、本校の用務主事がレンガを綺麗に清掃し、正門の利用を再開します。工事期間中は正門が使えず御不便をおかけしましたが、皆様の御理解と御協力があり、完了の日を迎えることになりそうです。ありがとうございました。なお清新第二中学校も、同時期に工事終了となるようです。災害時には「自助・共助・公助」が大切になります。5年生は先日、「そなエリア東京」にて様々な防災験学習をしてきました。今後、学校と保護者・地域の皆様と一緒に防災について考えていけたらと思います。

10月18日(木)、体育大会がありました。この大会に向け、6年生は本校の代表として日々練習にいそしみました。当日の朝、5年生の司会による「応援集会」を全校児童で行いました。5年生を中心とした下級生の応援する姿も、その応援に応え、最後まで諦めず自分を出し切り、友達のがんばりを素直に喜ぶことができた6年生も、大変素晴らしいと思いました。

10月26日(土)に、PTAによる美化活動がありました。子どもも大勢参加してくれ、朝から元気に挨拶をしてスタートしました。綺麗な清新町ですが、よく見ると様々な種類のごみがあり、たった1時間でしたが空き缶やペットボトルなどが特にたくさん集まりました。回収後に分別して下さったことで、さらに美しい地域となりました。笑顔いっぱいの活動となりました。御協力ありがとうございました。10月28日(月)には、栽培委員の5・6年生と学校応援団「お花咲かせ隊」の方々が協力して、歩道に面する学校の花壇にお花を植えました。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

11月には「ふたばアートフェスタ」があります。より良いものを観客に見せたい・聞かせたいという思いから、子どもたちも教職員も、一生懸命取り組んでいるところです。がんばっているからこそ、練習がうまくいかずに落ち込んだり、失敗すると一時的にやる気をなくしたりしてしまうこともあると思います。そこで先日の全校朝会では、がんばりぬくことやがんばり続けることの大切さを話しました。御家庭でも、子どもたちのがんばりを励ましていただけると嬉しいです。どうぞ、よろしく願いいたします。